



# FOODCYCLER™

## 取扱説明書





## サステナブルな世界へようこそ

この度は Food Cycler 家庭用コンポストをお買い求め頂きありがとうございます。

生ゴミの 43%は家庭から出ており、ゴミ全体の 8%を占めています。

世界的に食品ロスや生ゴミの処理は環境問題として解決が必要な大きな課題となっています。

Food Cycler は食べ残しや、調理の過程で出る生ゴミを堆肥化することにより食べ残しや

生ゴミの量を 90%減らすだけでなく、堆肥として家庭菜園や観葉植物などの育成に再利用して

サステナブルな循環型社会に貢献します。

# 目次

安全上の注意 .....	1-2
製品仕様 .....	2
セット内容 .....	3
ご使用になる前に .....	4
処理できるものと処理できないもの .....	5
ご使用方法 .....	6-7
各種のお知らせ通知 .....	8
フィルターの交換方法 .....	9
お手入れ方法 .....	10
できあがった堆肥を使う .....	11-12
上手な堆肥のつくり方 .....	12-13
自治体からの購入助成金について .....	14
保証規定 .....	15
保証書 .....	16

# 安全上の注意

安全上の注意 必ずお守りください。

- ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 本書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。



この記号は「警告」「注意」など安全に関わる重大な事項に示されています。

重大な事故や怪我、物的損害等が発生する可能性がありますのでよくお読みのうえ必ずお守りください。

誤った取扱いをすると重大な事故や怪我となる可能性がありますのでご使用の前には本取扱説明書をお読みいただき記載の事項は必ずお守りください。

## ▲ 警告

本製品をご使用される際には、次の事項をはじめ本取扱説明書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。

1. 本製品は日本仕様の製品です。100V 50/60Hz以外の電圧では使用しないでください。
2. お子様や介助が必要な方および電化製品の取扱の経験が少ない方のみでのご使用はおやめください。  
ご使用方法・危険性を十分ご理解をされた方の指導管理の下一緒にご使用ください。
3. ガスコンロや熱源の近くに置かないでください。またオープンの上に置かないでください。
4. 平らな硬い場所に置いて使用してください。
5. 本体や電源コードを絶対に水などの液体に浸さないでください。感電や故障の原因となります。
6. 本体を水やその他の液体を入れないでください。  
電源コードの上に物を置いたり、折り曲げたり、熱いものに触れさせたりしないでください。
7. お手入れの際やご使用にならない時は電源プラグはコンセントから抜いておいてください。  
部品の取り外しの前、またはお手入れや保管の前には冷やしてください。
8. 電源コードやプラグに損傷がないか、ほこりなどの異物の付着がないか、ご使用の都度ご確認ください。  
損傷が認められる場合は、ただちに使用をやめカスタマーセンターにご連絡の上、対応をお問い合わせください。
9. 本体と同梱されている部品、フィルターはお買い求めの品番に適合したFood Cyblerの純正の別売のものをご使用ください。重大な事故や怪我の原因となります。
10. 本製品は屋内用です。屋外でのご使用はおやめください。
11. 本取扱説明書の記載の方法以外の使用方法では絶対に使用しないでください。  
重大な事故や怪我の原因となります。
12. ご使用の都度お手入れをしてください。お手入れ方法は、本取扱説明書の「お手入れ方法」をよく読んでお手入れしてください。
13. カウンターの端にコードを敷いたりカウンターの下のコンセントを使用したり延長コードを使用したりしないでください。
14. いかなる理由があっても、本製品を修理・分解・改造は絶対におやめください。  
重大な事故や怪我の原因となります。修理・分解・改造をした製品または形跡のある製品は保証対象外になります。
15. バスケットに食材を入れすぎないでください。2.5L以上の食べ残しや生ゴミを入れると故障の原因となります。
16. 取扱説明書に記載の入れてはいけない食材は絶対に入れないと故障の原因となります。

## 安全上の注意

17. 本体は、壁際や、その他の物の近くまたは屋外には設置はしないでください。  
本体背面及び側面から少なくとも13cmは壁やその他の物から離して設置してください。  
また、他の電化製品など硬い平らな台以外の上に設置はしないでください。  
石油類やガスコンロ、プロパンガスなどの引火の可能性のあるものの近くからは2m以上離れた場所に設置をしてください。
18. 本製品に外付けのタイマーやリモートコントローラーを接続しないでください。  
重大な事故や怪我の原因となります。

### ▲ 警告

怪我や重大な事故、本製品の故障を防ぐために本製品をご使用される際には次の事項をはじめ本取扱説明書をよくお読みいただいた上でご使用ください。

### ▲ 警告

感電や火事を防ぐため次の事項は必ずお守りください。

- 100V 50/60Hzに合致した電圧のコンセントで使用してください。
- 延長コードに接続しての使用はおやめください。
- アダプターに接続しての使用はおやめください。

### ▲ 警告

スプレー缶及び缶類、電池類、石油類、花火、アルコール、酒類、アルコール分を含む食材等(酒粕、アルコールで漬けた果実や野菜など、大量の柑橘類の皮など)は入れないでください。  
火災、爆発の原因となり大変危険です。

### ▲ 警告

本取扱説明書の記載の注意事項や取扱方法以外のご使用方法で使用されますと重大な事故や怪我の原因となります。

## 本取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

不明点が生じた場合にすぐに本書を確認できる様、取出しやすい場所に保管してください。

## 製品仕様

品番：FC0030JP

FC0030JP	消費電力 500W	定格電圧 100V 50/60Hz	バケット内容積 2.5L	本体重量 9.0Kg	本体サイズ W28 x D32 x H36cm
プロセス 乾燥 粉碎 冷却 量によって異なります。	必要処理時間 4-8時間	量の削減量 80-90%	処理する食材の内容によつて異なります。		

## セット内容

セット内容に記載のパーツが全てそろっているか確認をしてください。

万が一、セット内容に不足がある場合は、お買い求め頂いた販売店もしくは輸入元に連絡をしてください。

1.



2.



3.



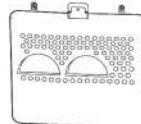
4.



5.



6.



7.



- |   |       |                         |
|---|-------|-------------------------|
| 1 | ..... | Food Cycler FC0030JP 本体 |
| 2 | ..... | ふた                      |
| 3 | ..... | カーボンフィルター × 2           |
| 4 | ..... | フィルターキャップ × 2           |
| 5 | ..... | バスケット                   |
| 6 | ..... | 背面カバー                   |
| 7 | ..... | バスケットリッド                |

< 交換用フィルターの購入について >

- フィルターは純正のものを必ずご使用ください。

- ご購入は正規輸入元 株式会社シナジートレーディング公式通販サイトにてお買い求めください。

公式オンラインサイト: [www.foodcycler.ltd/store/](http://www.foodcycler.ltd/store/)



公式通販サイト



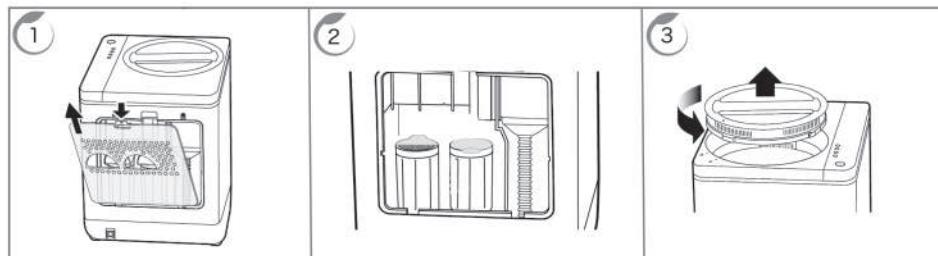
注意

- 本製品は家庭用です。業務用や生ゴミ処理以外の目的にはご使用にならないでください。
- 処理できるものとできないものを十分に区別して、処理できるもののみを入れてください。
- バスケットの最大容量は2.5Lです。処理する生ゴミを入れすぎないでください。  
容量を超えて処理をするとモーターの故障や、臭いの発生の原因となります。
- 特定の生ゴミのみを入れての処理をすると堆肥にならない場合があります。  
他の生ゴミと一緒に処理をしてください。
- 排気口を物や布などでふさがないでください。故障の原因となります。  
排気口の近くに植物をおくと枯れることがあるので植物から離れた場所に設置してください。
- ご使用にならない時もふたはしめておいてください。

# ご使用になる前に

ご使用になる前に取扱説明書をよく読んでください。

最初にご使用になる前にFood Cycler FC0030JPの各部位を下記の手順にしがたってセットしてください。



## 【背面カバーをはずす】

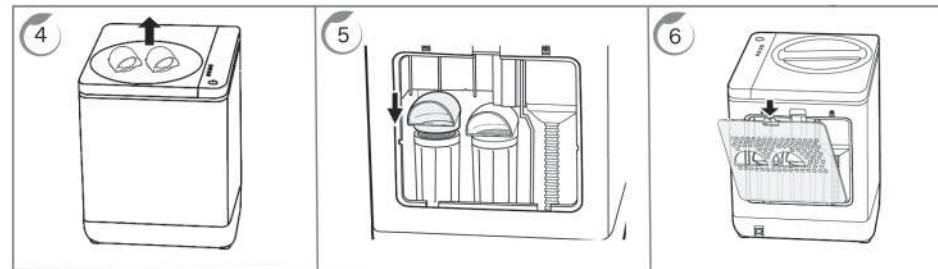
背面カバーの上部のつまみを押して手前に倒して背面カバーを本体から取り外します。

## 【カーボンフィルターのシールをはがす】

カーボンフィルターの上部には保護シールがついています。保護用のシールを引っ張って、カーボンフィルターをはがします。カーボンフィルターを取り外してから保護用シールをはがした場合は、フィルターが正しくセットされているか確認してください。

## 【ふたを開ける】

ふたを反時計回りに回して持ち上げて本体から取り外してください。



## 【フィルターカバーを取り出す】

本体のバスケットの中に2個のフィルターカバーが同梱されています。フィルターカバーを取り出してください。

## 【フィルターカバーをセットする】

フィルターカバーをカーボンフィルターに上から差し込んでセットします。セットする時は、フィルターカバーの三日月の穴が本体外側に向くようにセットします。

## 【背面カバーをセットする】

背面カバーの下部にある凸を本体背面下部の凹に合わせてから背面カバー本体側に押すようにしてセットします。

# ご使用になる前に“処理できるものとできないもの”

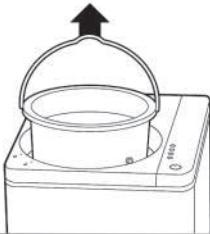
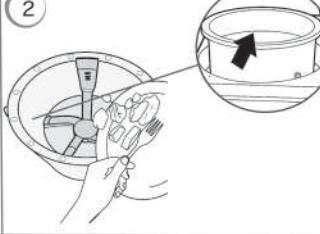
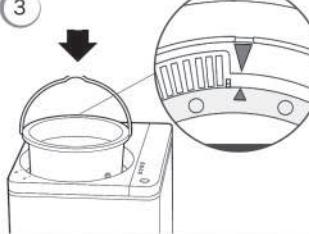


注意

- 処理できるものとできないものを十分に区別して、処理できるもののみを入れてください。
- スプレー缶及び缶類、電池類、石油類、花火、アルコール、酒類、アルコール分を含む食材等(酒粕、アルコールで漬けた果実や野菜など、大量の柑橘類の皮などは入れないでください。火災、爆発の原因となり大変危険です。
- 1種類のみの生ゴミのみを投入して処理をすると堆肥にならない場合があります。他の生ゴミと一緒に処理をしてください。

そのまま 処理できるもの					
カットしてから 処理するもの					
少量なら 処理できるもの					
処理できないもの					
				<p> ラップ・つまようじ・輪ゴムなどが混入しない様に注意してください。</p>	

# ご使用方法

		
<p><b>【バスケットを取り出す】</b> Food Cycler本体からバスケットの取っ手を持ち上げて取り出します。</p>	<p><b>【生ゴミを投入する】</b> 取扱説明書5頁のリストに基づいて生ゴミを投入してください。 生ゴミが出たら、その都度Food Cyclerに投入してください。</p> <p><b>⚠ 注意</b> - 最大の処理可能な量は2.5Lです。 バスケットの内側の線以上に生ゴミを入れてないでください。</p>	<p><b>【バスケットをセットする】</b> Food Cyclerの本体の▲とバスケットの▼の位置を合わせて、垂直にゆっくりとバスケットをセットします。</p>

<p><b>【ふたを閉める】</b> ふたの▼をFood Cycler本体の マークに合わせて本体にセットし マークの方にスライドをさせます。 ふたと本体がしっかりとセットされて いることを確認してください。</p>	<p><b>【電源プラグを差し込む】</b> 本製品は日本仕様です。 差し込むコンセントの定格電圧が 100V 50/60Hzであることを確認して から差し込んでください。</p> <p><b>⚠ 注意</b> - 濡れた手で電源プラグを差し込ま ないでください。 - 電源プラグ、コンセントにほこりなど が付着していないか確認をしてください。 - 延長コードのご使用はおやめください。</p>	<p><b>【生ゴミを堆肥にする】</b> Food Cycler本体の天面にある マークの電源ボタンを押します。 電源ボタンが青い点灯、DRYING (乾燥)のライトが緑に点灯する 処理が開始されています。</p> <p><b>⚠ 注意</b> 電源ボタンのライトの説明は次頁を 参照してください。</p>

## ご使用方法



**DRYING**

### 【スタンバイモード】

#### <青色点滅>

電源プラグを差し込むと電源ボタンが青く点滅してスタンバイモードに移行します。

### 【アクティブモード】

#### <薄い青色点灯>

スタンバイモードからもう一度電源ボタンを押すと、薄い青色が点灯します。

空気循環がスタートし、臭気を開始しますので、処理前の生ゴミの保管が可能になります。

### 【処理モード】

#### <電源青色点灯 / DRYING 緑点灯>

アクティブモードの状態からもう一度電源ボタンを押すと、電源ボタンが青色に点灯し、同時に「DRYING」のライトが緑に点灯して乾燥をスタートします。

自動的に「乾燥/DRYING」→「粉碎/GRINDING」→「冷却/COOLING」のモードに移行して処理を終了します。

- 処理中にふたを開けたり、ボタンを押すと処理が中断します。中断したところから再開するにはふたを閉めて電源ボタンを押してください。
- 電源ボタンを3秒間長押しすると強制的にスタンバイモードに切替ります。

- バスケットが設置されていない状態で生ゴミを投入しないでください。

- バスケットと本体の間に生ゴミが入らないようにしてください。  
バスケットと本体に間に生ゴミが入った状態で本体を稼働させると本体の故障や正常に動作しない原因となります。



注意



- 1度に処理が可能な量は2.5L(約1.5Kg)です。  
バスケットの内側になる線以上に生ゴミを入れないでください。  
生ゴミを入れすぎた状態で本体を稼働させると本体の故障や正常に動作しない原因となります。



- 生ゴミが出たら、その都度投入してください。  
- 特定の種類の生ゴミだけを入れた場合、うまく堆肥化できない場合があります。上質な堆肥をつくるには、複数の種類の生ゴミを入れて処理してください。

- 本体が稼働中に追加してゴミを入れたい場合は、乾燥サイクル(DRYING)の間のみ追加して入れることができます。しかし、本体稼働中に生ゴミを追加した場合は、通常よりも終了するまでの時間が長くなったり、乾燥が不十分となり良質な堆肥にならない可能性があります。

### <効率的に堆肥にするコツ>

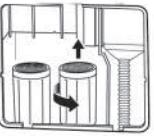
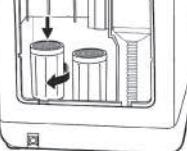
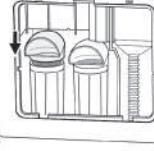
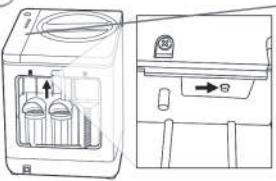
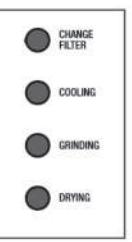
生ゴミを堆肥にすると最大80~90%ゴミの体積が減少します。

堆肥化した生ゴミの上に、新しく出た生ゴミを投入して本体を稼働させると、より効率的に良質な堆肥を作ることができます。

# 各種のお知らせ通知

<p>1</p>	<p>2</p>	<p>3</p>
<p>【生ゴミ乾燥中のお知らせ】 「DRYING」生ゴミを乾燥処理していることをお知らせしています。 一般的な生ゴミで1~2時間かかります。(処理する生ゴミの種類によって異なります。) 乾燥処理が完了すると自動的に「GRINDING」粉碎モードに移行します。</p>	<p>【生ゴミ粉碎中のお知らせ】 「GRINDING」生ゴミの粉碎処理中であることをお知らせしています。 一般的な生ゴミで3~6時間かかります(処理する生ゴミの種類によって異なります。) 粉碎処理が完了すると自動的に「COOLING」冷却モードに移行します。</p>	<p>【冷却中のお知らせ】 「COOLING」生ゴミが冷却処理中であることをお知らせしています。 生ゴミを堆肥に処理する最終段階です。COOLINGのライトが点灯してから約30分で終了します。 処理終了後は自動的にスタンバイモードに移行します。</p>
<p>4</p>	<p>5</p>	<p>6</p>
<p>【フィルターの交換のお知らせ】 本体上部の「CHANGE FILTER」のライトが点灯してフィルター交換の時期をお知らせします。 交換の目安は3~4ヶ月ですが、フィルター交換はご使用の頻度によって異なります。フィルター交換のライトが点灯したら取扱説明書の「フィルター交換の方法」をご覧の上交換してください。</p>	<p>【生ゴミの入れ過ぎのお知らせ】 処理が可能な量を超えて生ゴミを投入すると、DRYINGが点滅しながらビープ音でお知らせします。 バスケット内の生ゴミの量を減らしてください。</p>	<p>【製品異常の可能性があります。】 DRYING GRINDING COOLING の全てのライトが点滅したら製品内部に異常が生じている可能性があります 輸入元に問い合わせをしてください。(GRINDING COOLINGのみが点滅する場合もあります。)</p> <p>【輸入元】 株式会社シナジートレーディング 06-6233-3066 info@foodcycler.ltd</p>

# フィルターの交換方法

 <p>1</p>	 <p>2</p>	 <p>3</p>
<p>【フィルターの交換のお知らせ】 本体上部の「CHANGE FILTER」のライトが点灯してフィルター交換の時期をお知らせします。</p>	<p>【背面カバーをはずす】 背面カバーの上部のつまみを押して手前に倒して背面カバーを本体から取り外します。</p>	<p>【フィルターキャップをはずす】 フィルターキャップを垂直に持ち上げてはずします。</p>
 <p>4</p>	 <p>5</p>	 <p>6</p>
<p>【フィルターをはずす】 フィルターを上から見て半時計回りに回して、上に持ち上げて取り外します。</p>	<p>【新しいフィルターをセットする】 フィルターを垂直に差し込み、上から見て時計回りに回してセットします。</p>	<p>【フィルターカバーをセットする】 フィルターカバーをカーボンフィルターに上から差し込んでセットします。</p>
 <p>7</p>	 <p>CHANGE FILTER COOLING GRINDING DRYING</p>	 <p>8</p>
<p>【リセットボタンを押す】 フィルター交換のライトが消えるまで、本体背面の上部にあるリセットボタンを長押ししてください。</p>	<p>【背面カバーをセットする】 背面カバーの下部にある凸を本体背面下部の凹に合わせてから背面カバー本体側に押すようにしてセットします。</p>	

< フィルターの購入について >

- フィルターは純正のものを必ずご使用ください。
- ご購入は正規輸入元 株式会社シナジートレーディング公式通販サイトにて  
お買い求めください。 公式オンラインサイト: [www.foodcycler.ltd/store/](http://www.foodcycler.ltd/store/)



公式通販サイト

## バスケットリッドの組み立て・分解方法

ふた



フィルター



カバー



ねじ



バスケットリッドは、工場出荷時に組み立てて出荷をされております。単体で同梱はされていません。汚れがひどい時に分解してお手入れをしてください。

### <分解方法>

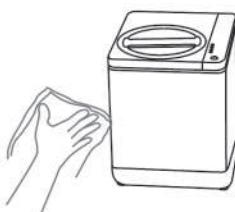
1. ネジを回してカバーとフィルターを取り外してください。

### <組み立て方法>

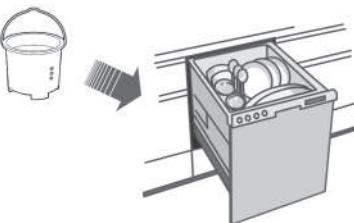
1. フィルターをふたの中央にセットします。
2. フィルターとカバーの中央の穴の位置を合わせるようにセットします。
3. ネジを回してフィルターとカバーをふたに固定します。

## お手入れ方法

1



2



### 【本体のお手入れ】

- ① ふきんなどをぬるま湯で濡らし、硬く絞ってから本体の外側を拭きます。
- ② 乾いた布で、湿気をしっかりと拭きあげます。

### 【バスケットのお手入れ】

- ① バスケット内に残っている堆肥の残りを取り出せるだけ取り出します。
- ② 食洗機対応ですので、食洗機でお手入れします。手洗いでお手入れする場合は中性洗剤でお手入れします。お手入れの際に手を怪我しない様に十分に注意してください。



警告

- 本体を水に濡らしたり、浸したり絶対にしないでください。  
製品の故障や感電など重大な事故・怪我の原因となります。



注意

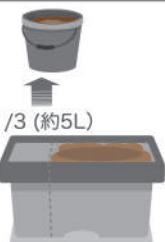
- 本製品のバスケットは、鋳造に生ゴミを効率的に堆肥にする特殊なコーティングを施しています。コーティングの劣化を抑えるために処理した生ゴミの付着を取り除いてください。目安としては、5回のご使用毎にお手入れしてください。

# できあがった堆肥を使う

## すぐに使う場合

		
<p>【プランターサイズ】 標準タイプのプランター 15L</p>	<p>【Food Cyclerで作った堆肥入れる】 紙コップ6杯分 (200ml × 6)の堆肥を プランターに入れます。</p>	<p>【Food Cyclerで作った堆肥を混ぜる】 ②で入れた堆肥をしっかりと混ぜます。 1週間程度 土を寝かすことをお勧め します。</p>
<p>4 </p> <p>【種をまいて育てる】 堆肥をよくかき混ぜたら種を植えて 適度な水をまきます。</p>		

## じっくりと土づくりをする場合

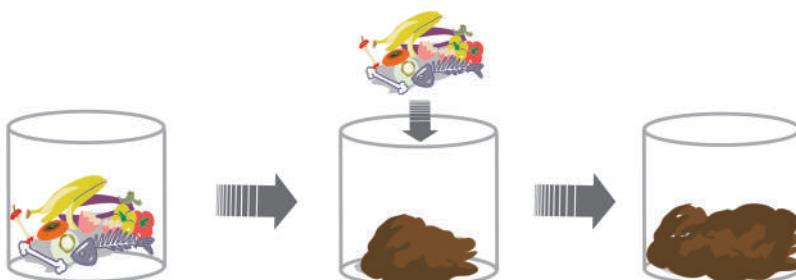
		
<p>【プランターサイズ】 標準タイプのプランター 15L</p>	<p>【プランターの土を一旦取り除く】 バケツなどに1/3 (約5L)の土を取り 除いて置いておきます。</p>	<p>【Food Cyclerで作った堆肥を混ぜる】 Food Cyclerで作った堆肥を②で 取り除いた部分に入れて全体をよく かき混ぜます。</p>

## できあがった堆肥を使う

### じっくりと土づくりをする場合

	
<p>【取り除いた土を入れる】 堆肥をよくかき混ぜたら②で取り除いた土を表面に約3cm分を戻します。 目安は「土:堆肥 = 2:1」</p>	<p>【熟成をさせる】 雨などが当たらない場所で1~3ヶ月 寝かしてから種などを植えます。 定期的に水を含ませると効果的です。</p>

## 上手な堆肥のつくり方



<効率的に堆肥にするコツ>

生ゴミを堆肥にすると最大80~90%ゴミの体積が減少します。

堆肥化した生ゴミの上に、新しく出た生ゴミを投入して本体を稼働させると、より効率的に良質な堆肥を作ることができます。

かたよった食材のみで処理をすると堆肥に分解する成分にもかたよりがでて上手に堆肥が作れない場合があります。人間の身体と同様にバランスのよい食材の成分で堆肥を作ることで、品質の良い堆肥を作ることができます。

## 上手な堆肥の作り方

生ゴミの種類	処理できない症状	対処方法	仕上がり
			
パン・麺類・ご飯など デンプン類・糖類が多い食材	だんご状になる こびり付く ジャム状になる	野菜など他の種類の 生ゴミを投入する	バランスの良い 堆肥の出来上がり
			
魚・揚げ物など 油分の多い食材	油分が残る 乾燥していない	野菜など他の種類の 生ゴミを投入する	バランスの良い 堆肥の出来上がり
			
鶏の骨など 骨のみの食材	完全に分解されない 骨・粉状になる	野菜など他の種類の 生ゴミを投入する	バランスの良い 堆肥の出来上がり
			
チェリーなど 果物のみ	ペースト状になり 堆肥にならない	野菜など他の種類の 生ゴミを投入する	バランスの良い 堆肥の出来上がり

ネギやセロリなど繊維質の多い食材は5cm程度に切ってから処理してください。

## 自治体からの購入助成金について

本製品を含む家庭用コンポストは多くの自治体から購入助成金を受けられる場合がございます。自治体毎に、助成金の額および申請の方法が異なります。下記のURLもしくはQRコードで各自治体の購入助成金の概要をご参考としてご確認頂けます。

[www.foodcycler.ltd/support/](http://www.foodcycler.ltd/support/)



助成金の内容は、各自治体によって予告なく変更をされます。

上記のURLは助成金が必ず受けいただけることを保証するものではございません。

お住まいの自治体のホームページをご覧をいただきか、申請窓口にお問い合わせをしてください。

**メモ**　自治体窓口にお問い合わせ頂いた内容を記載いただくのにご使用ください。

